



【組付け作業の様子】



【受領した RMX450】

金沢大学フォーミュラ研究会 2021 年度 3 月近況活動報告書

スポンサー各位

三寒四温を実感する気温差のある季節ですが、お変わりなくお過ごしのことと存じます。2021 年度チームでプロジェクトリーダー、コクピット設計を担当しております、機械工学類 3 年の吉田育人（よしだいくと）と申します。

先日、スポンサーであるスズキ株式会社様より、新エンジンをいただきました。今年開催される 2021 年度大会では、現在使用しているエンジンを使用し、新エンジンは来年度車両への搭載を目標にエンジンベンチ等に取り組みでまいります。

3 月は主に車両の接地に向けての活動を行いました。以前から製作しておりましたアームをフレームに取り付け、ダンパを組み付けました。実際に組み付けることで、自分の担当していないセクションであっても構造を理解することが可能になると感じております。これにより、他セクションへの理解が深まることで車両全体の完成度が上昇することを期待しております。サスペンション関連は、組み付け後も車両評価を引き続き行う必要がありますので、なるべく早くシェイクダウンを行いたいと考えております。大会参加、開催共に不透明な状況ではありますが、私たちにできることをやっております。

また、現在新入生向けに勧誘を行うことを予定しております。私たちの活動を紹介するビラの配布、新入生向けのガイダンスでの活動内容のプレゼン等を行うことを計画しております。現在、人手不足が続いている状況でありますので、多くの入部者が来てくれることを願っております。

春陽のみぎり、お健やかな日々を過ごされますようお祈りいたします
今後とも金沢大学フォーミュラ研究会をよろしく願いたします。



プロジェクトリーダー 機械工学類 4 年 吉田 育人

2021 年度車両の外装，空力を担当しております，ト 允洙です。

COVID-19 の蔓延から 1 年以上経過しましたが，3 月現在，活動の制限も緩和が進んでおります。そのため，昨年度行うことのできなかった，新入生オリエンテーションでのチーム紹介，ピラ配り等が可能となりました。新入部員を確保することが例年以上に重要となりますので，入念に計画を立てております。新学期の開始となる 4 月は新入部員の募集に励み，さらに活気が溢れるチームにしたいと思っております。春季休業中である 3 月は，主に車両の接地に向けて製作済みのアームの取り付けとダンパ，ベルクランクの組付けを行いました。組付け時，ブラケットに製作時のひずみによる誤差があり，困惑いたしましたでしたが，加工誤差による影響を理解する良い経験となりました。また，実際にサスペンションの組付けを行うことで，サスペンションへの理解を深めることができました。気温も上昇してまいりましたので，冬季に作業できなかった空力部品の製作も進めてまいります。



機械工学類 3 年 ト 允洙

2021 年度車両の冷却，燃料，潤滑を担当しております。富窪です。

今月は接地へ向け，主にサスペンションの製作を行いました。これらは，路面からの衝撃を吸収し乗り心地を向上させるとともに，タイヤが適切に接地させ，旋回性能の向上をさせる，非常に重要な部品です。私たちが設計の自由度の高さや剛性の高さなどからサスペンションに採用しているダブルウィッシュボーン式では部品点数が多く，それぞれの部品の製作，組付けで精度が要求されます。サスペンションアームの組付けでは，その中でもベアリングの圧入に細心の注意を払いました。ブラケットの穴に対して平行にベアリングが入らないとベアリングが回らなくなり，サスペンションが正常に作動しなくなってしまいます。何度も確認しながら慎重に作業を進めることですべてのベアリングをうまく圧入することができました。今回のサスペンションの製作により学んだことを，今後も生かして設計製作に取り組んでまいります。



機械工学類 3 年 富窪 壮太

ホームページ，ブログ，SNS も随時更新しております。ぜひご覧ください。

ホームページ：<http://www.kanazawa-formula.com/>

ブログ：<http://www.kanazawa-formula.com/blog/>

Twitter：[@kanazawa_FSAE](https://twitter.com/kanazawa_FSAE)

以上，活動報告とさせていただきます。

今後とも，金沢大学フォーミュラ研究会をよろしく願いいたします。

敬具

金沢大学大学院 自然科学研究科 准教授

榎本 啓士

フォーミュラ研究会一同

2021 March